

『水辺のまち 江東を旅する』出版記念講演会

# 水辺のまち

# —世界・東京そして江東—

江東区大横川 撮影：松本敏勝

**基 調 講 演**：建築史家 陣内秀信（法政大学教授）

**パネルディスカッション**：陣内秀信、久染健夫、佐藤哲章、松川淳子（ファシリテーター）

**日 時**：2018年3月19日〔月〕19:00~21:00（開場18:30）

**会 場**：江東区深川江戸資料館 2階小劇場（会場案内図：裏面参照）

**参加費**：500円（資料代） / 全席自由

主催：UIFA JAPON（国際女性建築家会議日本支部）、共催：(公財) 江東区文化コミュニティ財団深川江戸資料館、後援：江東区



「水辺のまち」として発展した江東区は、水と結びついた経済活動、文化、信仰、暮らしを育んできた。江戸の伝統ばかりか、モダンな文化の先端をも誇った。この土地の醸し出す独特のトポスが近年、人々の心を惹きつけている。海外の都市とも比較しながら、江東区の魅力と今後の可能性を考えてみたい。（陣内秀信）

